

週刊

こんにちは日本共産党です
八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎(752)0453 植田 進 ☎(487)9754
 いはら 忠 ☎(488)7207

発行
 日本共産党
 八千代市議会議員団
 八千代市大和田新田
 312-5
 ☎(483)1151

市民からの要求を聞く市政懇談会を開催

日本共産党市議団は9月議会にむけて8月29日、市民懇談会を開催いたしました。

参加者から貴重なご意見をいただきありがとうございました。

- ◆中央図書館の駐車場は6月議会の決議で、市民の利便性に沿った金額へと全議員の賛成で可決したが、その後はどうなったのか？
- ◆公共施設や市役所に行くのにバスが無い。このままでは引きこもってしまう高齢者が増えるのは？
- ◆買い物難民について、村上だけではない全市的な対応策が求められているのでは？
- ◆子育て分野の保育園・学童保育の待機児童が近隣市の中でとびぬけて多い。八千代市の今後の対策は？
- ◆道路のデコボコ、ごみ袋など

さまざまな意見や要望が出されました。

議会改革についての強い要望！

6月議会では18件の陳情が市民から出され、そのうち委員会付託されたのは1件。市政懇談会では、議事録を読んだ方が「市民の請願権を奪っている。しかも陳情が委員会どまりとなったのは『より専門分野の審議がされるようになる』としただけで、本市の事務に関係ないということで審議しないというのはおかしいのでは」との意見もありました。

これは安保法制（戦争法案）に関する請願は審議されたが、陳情は付託委員会なしと議長が判断し、議会運営委員会では植田進議員以外は全く発言も異論を訴えることもなく決まってしまった。しかし、この安保法制（戦争法案）の問題は、市の事務に関係無いで済まされることでしょうか？

戦争法案ストップの会・市民集会&パレード150人参加 ・・・八千代市議会議員5名が参加！

29日午後4時から小雨の降る中、八千代市民150人が緑が丘の「光の杜公園」に集まりました。参加した市民の願いはただ一つ「戦争法案反対、戦争法案は廃案へ」です。

この集会には日本共産党市議団だけではなく、新みんなの広場の原議員、無所属の三田議員の参加、さらには畠野君枝衆議院議員の参加と挨拶、民主党の小西洋之参議院議員からはメッセージがありました。

裏面に続く→

市民団体からの訴え

障がい者団体の方からは、「戦争は障がい者への差別を強化し、新たな障がい者をつくりだす。安保法制は、障がい者の生活と権利に不可欠な平和と民主主義を壊す」との訴えがありました。さらに、八千代市年金者組合、新日本婦人の会、9条の会から訴えがありました。

今や、本市にかかわることかどうかで審議するかどうかを決める問題ではないということが明らかとなっているのではないでしょうか？ 市民の安全と平和な生活を守るためにも、市議会でもしっかり議論すべき問題ではないでしょうか



市民集会に参加の畠野衆院議員（右から2人目）と日本共産党市議団